

アスクル社員が「2025 Japan All AWS Certifications Engineers」に初選出

アスクル株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:吉岡 晃、以下「アスクル」)の社員がこのたび、アマゾン ウェブ サービス、以下「AWS」)のパートナープログラム「AWS パートナーネットワーク(以下「APN」)」において、「2025 Japan All AWS Certifications Engineers」を初めて受賞しました。

「Japan All AWS Certifications Engineers」とは、APNに参加している会社に所属し、12種類のAWS認定資格を全て保持しているエンジニアを対象にした表彰プログラムです。AWS認定資格を全て保持することの難易度が非常に高くなっているなか、AWSに関する卓越した技術力を有し研鑽したことが認められ、当社エンジニアの荒木泰詞が初選出されました。

■2025 Japan All AWS Certifications Engineers の発表

<https://aws.amazon.com/jp/blogs/psa/2025-japan-all-aws-certifications-engineers/>

<受賞者 アスクル エンジニア 荒木泰詞のコメント>

このたび、「2025 Japan All AWS Certifications Engineers」に選出いただきました。弊社ではAWSを活用したサービスを展開しており、その一員としてこのような栄誉を賜りましたことを、大変光栄に存じます。全てのAWS認定資格を取得することは決して容易ではなく、その過程で得られた知見と達成感は、私自身の大きな成長と自信につながりました。今後は、取得にむけて培ってきた知識と経験を活かし、常に最新の技術情報をキャッチアップしながら、お客様の課題解決や事業成長に貢献してまいります。

アスクルはマテリアリティの一つに「サステナブルな企業活動を支える人材育成」を定め、積極的にチャレンジする人材によるイノベーション創出を図っています。アスクルは今後も社員が自らのキャリア目標に向かって主体的に学ぶ意欲を高めるため、学びや成長を追求できる仕組みを提供してまいります。

<参考>

●ASKUL Engineering BLOG

<https://tech.askul.co.jp/>

※本リリースに掲載の情報は発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますのでご了承ください。